

都市再生整備計画 事後評価シート  
久留米市中心市街地地区

平成26年12月

福岡県 久留米市

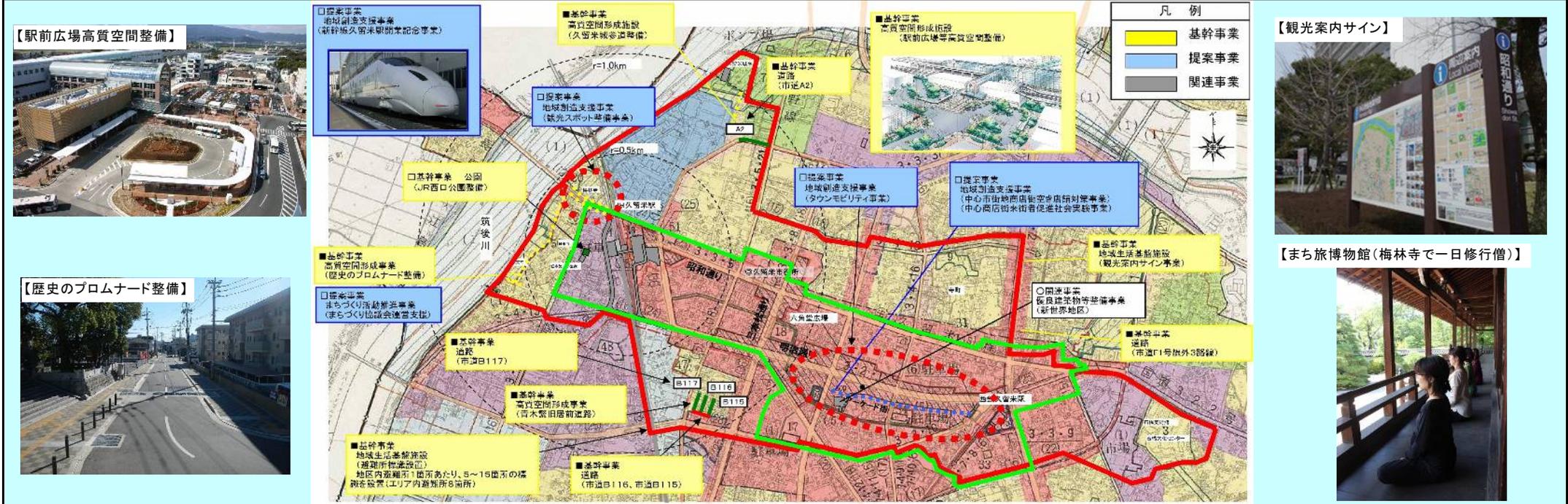
様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	福岡県	市町村名	久留米市	地区名	久留米市中心市街地地区			面積	362ha					
交付期間	平成22年度～平成26年度	事後評価実施時期	平成26年度	交付対象事業費	829.5百万円	国費率	0.40							
1)事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業	基幹事業 提案事業	事業名 【道路】市道E1号線外3路線、【地域生活基盤施設】観光案内サイン、【高質空間形成施設】駅前広場等高質空間整備 他、 【地域創造支援事業】中心市街地商店街空き店舗対策事業 他、											
	当初計画から削除した事業	基幹事業 提案事業	事業名 削除/追加の理由 削除/追加による目標、指標、数値目標への影響											
	新たに追加した事業	基幹事業 提案事業	事業名 削除/追加の理由 削除/追加による目標、指標、数値目標への影響											
	交付期間の変更	当初 変更	平成22年度～平成26年度 平成22年度～平成26年度	交付期間の変更による事業、 指標、数値目標への影響										
				-										
2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標	単位	従前値		目標値		数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期		
	指標1	中心市街地の来街頻度	%	50	H21	40	H26	-	51	○	あり なし	平成23年3月の新幹線開業と同時期にJR久留米駅前広場の高質化や機能集約化を図ることにより駅利用客等の利便性向上を図った。また、各所に設置した観光案内サインにより中心市街地や観光資源等へ誘客でき、全体的な来街頻度の向上に寄与している。 また、中心市街地や観光資源等に至る道路・歩道の整備により良好な歩行空間等を確保し、観光案内サインと併せて、回遊性や来街頻度の向上に寄与している。 これら以外にも中心市街地商店街空き店舗対策、タウンモビリティ事業や観光商品化戦略プラン事業等ソフト面の取組みとの相乗効果も大きいものと考えられる。		
	指標2	観光ホームページアクセス数	件/月	7,715	H21	12,000	H26	-	13,900	○	あり なし	● 新幹線開業による来街も加え、観光案内サインにより、来街者へ広く久留米の魅力について情報発信できたことやその情報を元に携帯電話で容易に施設情報等にアクセスできるなどが、観光ホームページアクセス数の増加に寄与している。このことにより、効果的に久留米市の魅力を広く情報発信できた。 また、イベント開催・観光商品化戦略プラン事業(久留米まち旅博覧会)開催も同アクセス数増加に寄与している。	H27.4	
	指標3	地区内宿泊数	人/月	28,561	H20	31,500	H26	-	32,200	○	あり なし	● 新幹線開業による遠方からの来街と併せて、地域資源等を観光案内サインやパンフレット等により広く知らしめ久留米の魅力発進を行った。また、中心市街地の利便性・サービスの多様性が向上し、当地区の全体的な魅力が向上したことも、地区内宿泊者数の増加に寄与している。 久留米まち旅博覧会への市外からの参加者が4割強あり、参加を契機に地区内の宿泊者数増加に寄与している。	H28.1	
3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標	単位	従前値		目標値		数値		目標達成度※1	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期		
	その他の数値指標1													
その他の数値指標2														
4)定性的な効果発現状況	・集客施設である六角堂広場や井筒屋は、H25.3に閉鎖解体されたが、中心市街地の賑わいが維持されている。跡地にH28年オープンする久留米シティプラザを拠点核とした賑わいが期待できる。 ・毎年行っている体験型プログラム「まち旅博物館」が好評で発売から早期に満員となる状況である。また、他自治体からの視察申込みが相次いでいる。 ・JR久留米駅西口の開設を契機として、地元がイベント「京隈かいわいめぐり」を開催し、来街者をもてなすと共に西口周辺(京町周辺)の地域資源の魅力発進を継続的に行っている。													
5)実施過程の評価	実施内容			実施状況									今後の対応方針等	
	モニタリング	-			都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった									-
	住民参加プロセス	久留米の地域資源を活かした体験交流型観光商品「久留米まち旅博覧会」の実施にあたり、実施者となる地域住民とのワークショップを開催し、地域資源の磨き上げ、商品プログラムの創生を協働で行った。			都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった									● まち旅に参画する地域住民の輪を広げ、新たな資源の掘り起こし及び、市全体でのモチベーションの機運醸成を図る。
持続的なまちづくり体制の構築	中心市街地活性化に向けた取り組みを推進するため、商店街組合他関係団体との連携を構築する。			都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった									● 今後も関係団体との関係性を維持し、各団体との協働による中心市街地活性化に向けた取り組みを進める。	

## 様式2-2 地区の概要

### 久留米市中心市街地地区(福岡県久留米市) 都市再生整備計画の成果概要

まちづくりの目標	目標を定量化する指標	従前値	目標値	評価値
大目標:「新幹線開業インパクトを活用した中心市街地の賑わい再生」	中心市街地の来街頻度	50 H21	40 H26	51 H26
目標1 魅力ある中心市街地商店街の創出	観光ホームページアクセス数	7,715 H21	12,000 H26	13,900 H26
目標2 地域資源を活用した観光交流の促進	地区内宿泊数	28,561 H20	31,500 H26	32,200 H26



**まちの課題の変化**

- ・在来線駅に新幹線が併設された強みを活かし、都市機能や地域資源が集積されたまちの賑わいの土壌がある中心市街地に各種事業を行い、賑わい再生に取り組んだ。その結果、来街者の増加やマンション建設によるまちなか居住者が増加し賑わいの創出につながった。
- ・市外からの参加者も多い「まち旅博覧会」開催により、地域に眠る資源の掘り起こし・磨き上げを行い、観光商品として提供できたことで、賑わいの創出や主体となる地域住民のもてなしの機運と基盤が醸成された。
- ・九州新幹線が開業し、来街者の増加やマンション建設による街なか居住者が増加したことに加え、空き店舗対策事業の効果により、中心商店街の空き店舗改善へ繋がった。また、商店街の担い手づくりや商店街ならではの魅力づくりや賑わいづくりが進んだ。
- ・観光案内サインの整備により、地区内の地域資源等が一目で分かるようになり、また、歩行空間等の確保により来街者の回遊性・快適性向上が図られた。

**今後のまちづくりの方策 (改善策を含む)**

- ・更なる空き店舗対策に取り組むとともに、商業機能の強化・魅力向上に取り組み、多様なニーズに対応できる商店街作りを進め、交流人口の増加やまちなか居住の促進に繋げる。
- ・まち旅博物館の商品(プログラム)が、毎年同じ内容の商品では飽きられてしまったため、久留米の更なる魅力向上に向けた新商品造成の支援を実施する。
- ・平成28年の久留米シティプラザ開業を契機とし、来街者がまちなかを快適に移動できる自転車利用の促進に向けた環境整備やまちなか居住者も安全で歩いてくらせるまちづくり等のしかけづくりを行い、同施設を拠点核として地区全体に相乗効果がある賑わいの創出を目指す。
- ・観光案内サインの機能を維持していくため、適宜、板面内容の修正・更新を行う。
- ・まちなかにある地域資源を巡る散策路を整備することにより、交流人口の増加を図り、賑わいのあるまちづくりを推進する。

都市再生整備計画 事後評価シート  
久留米市東部地区

平成26年12月

福岡県 久留米市

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	福岡県		市町村名	久留米市		地区名	久留米市東部地区			面積	9,101ha			
交付期間	平成24年度～平成26年度		事後評価実施時期	平成26年度		交付対象事業費	2,035.0百万円	国費率	0.40					
1)事業の実施状況	事業名 【地域生活基盤施設】竹野地区基盤整備地内広場整備 他、【高質空間形成施設】散策ルートづくり 他、【高次都市施設】集客交流拠点づくり、校区コミュニティ施設 他													
	事業名 【地域生活基盤施設】深流補修事業、浸水対策事業 他、【まちづくり活動推進事業】つつじフェア 他													
	削除/追加の理由 削除/追加による目標、指標、数値目標への影響													
	当初計画から削除した事業	基幹事業 なし	【道路】市道G115号線 他、【高質空間形成施設】散策ルートづくり(F234) 他	地元協議不成立等	-							-		
	新たに追加した事業	基幹事業 なし	【道路】市道T6号線(山苞の道)2区 他、【地域生活基盤施設】田主丸多目的グラウンド駐車場	生活基盤整備による地域交流によるまちづくり向上のため	指標:生活道路や側溝の整備の満足度を追加									
交付期間の変更	当初 変更	平成24年度～平成26年度 平成24年度～平成26年度	交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響		-									
2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標	単位	従前値	基準年度	目標年度	数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期			
	指標1	観光入込み客数	%	1,864千人	H21	1,957千人	H26	-	1,915千人	△	あり なし	● ●	世界のつばき館整備により、年間約7万人の来場があり、観光入込客数の増加に寄与している。さらに、つばきフェアの継続開催、道の駅ぐるめと連携したつつじフェアやみどりの里秋の収穫祭等のイベントも企画し集客の向上を行っている。また、地元による地域密着観光として、地元の魅力を伝える「久留米ほとめき歩き」等を入れており、地域と協働で誘客に力を入れている地区でもある。一方、他要因として、スバリリゾートホテルの閉鎖で年間約7万人減少したことが、目標未達成の要因の一つと考えられる。	H28.1
	指標2	運動施設利用者数	人/年	103千人	H21	105千人	H26	-	144千人	○	あり なし	●	山本多目的広場や竹野地区基盤整備地内広場整備により、運動施設が確保され、運動施設利用者数の増加に寄与している。	H28.3
	指標3	校区コミュニティセンター利用者数	人/年	128千人	H22	186千人	H26	-	138千人	△	あり なし	●	校区コミュニティセンター整備箇所は、平成23年4月に校区コミュニティ組織を設立し、新たなコミュニティ制度による地域まちづくりの仕組みが構築された。校区コミュニティ施設整備は、H25及びH26に完成したばかりで、目標値は、利用が定着している事例を参考にしていたために現段階では、目標値に達しないが、各種団体の利用も増加しており、今後、利用者が着実に増加していくと考える。	H28.4
3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	その他の数値指標1	世界のつばき館来場者数	人/年	40,000	H26(当初計画人数)	/		/	/	/	/	耳納連山の豊かな自然に加え、地域資源やフルーツ狩りなどの観光施設が多くあるこの地区に集客交流の核となる拠点「世界のつばき館」を整備した。当初来場者数は、40,000人/年と計画していたが、見込み値では、69,100人/年と大幅に増加した。今後も本施設を核として、地域の観光気運が一体的に盛りあがると考える。	H27.4	
	その他の数値指標2	自治会加入率	%	70	H23	/		/	/	/	/	校区コミュニティセンター整備箇所は、平成23年4月に校区コミュニティ組織が設立され、小学校単位のまちづくり活動が行われるようになり、単自治会だけでは、出来なかった事業を展開できるようになった。校区コミュニティ施設等建設を契機とし、住民にコミュニティの必要性が認識されたことが自治会加入率の増加に寄与している。	-	
	その他の数値指標3	生活道路や側溝の整備の満足度	点/年	2.54	H23	/		/	/	/	/	本地区は、生活基盤整備による安心安全で地域交流の盛んなまちづくりを目指す地区である。地元の意見を取り入れた道路整備等を行うことで、安全・安心で快適なまちづくりが可能となり、市民の満足度(生活道路や側溝の整備)の上昇に寄与している。	-	
	その他の数値指標4	消防・救急救命対策の満足度	点/年	3.62	H23	/		/	/	/	/	消防団格納庫の整備及び水防倉庫併設による防災資機材の整備が可能となり、消防団活動の拠点としての設備及び装備の充実が図れた。また、耐震性貯水槽の整備により、消防水利の不足・地域住民の不安を解消し、地域防災力の向上ができたことが、満足度(消防・救急救命対策の満足度)の上昇に寄与している。	-	
4)定性的な効果発現状況	・納連山や筑後川の雄大な自然景観、歴史・文化施設等の地域資源の豊富さにより、本地区を含むエリアが平成24年3月に日本風景街道「みどりの里・耳納風景街道」に登録された。この様な中、地域密着観光として、地元が主体となり、地元ガイドによるまちの魅力を伝える「久留米ほとめき歩き」を各校区で年に2回開催するなど地域の盛り上がりも生じている。 ・市民が散策ルート沿道につばきや桜等を植樹するなどおもてなしの機運の高まりと共に地域密着観光が定着してきた。 ・主要な観光の一つである観光農園(フルーツ狩り)の来場者は、県内外からだけでなく、海外からの観光客もみられるようになった。 ・観光農園やワイナリー等周辺観光地への誘客も目的として整備した山苞の道(歩道整備)に接して、新たに民間のレストラン等がオープンするなど賑わいをみせている。													
5)実施過程の評価	実施内容		実施状況		今後の対応方針等									
	モニタリング	-	都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった		-									
	住民参加プロセス	世界のつばき館整備にあたり、地元草野のツバキ生産者との協議を重ね、必要規模や構造・植栽に関する協議を行った。また情報交流施設や駐車場等については草野校区まちづくり振興会と今後の運用や来場者へのおもてなし等について協議を行った。	都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった		● 現在、ハウスや庭園の植栽維持管理については地元草野のつばき研究会に協働で維持管理業務を委託している。また、集客に関するイベントや体験交流教室等についても地元まちづくり振興会と協働し集客を図っている。									
持続的なまちづくり体制の構築	世界のつばき館を耳納北麓の核となる集客交流拠点と捉え、他地域(全体5校区)へも波及効果が及ぶ活用や情報発信を継続して行った。	都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった		現在、草野校区中心となっているが、その他4校区の利活用を増やし、エリア一体となった情報発信や活用を行う。										

## 様式2-2 地区の概要

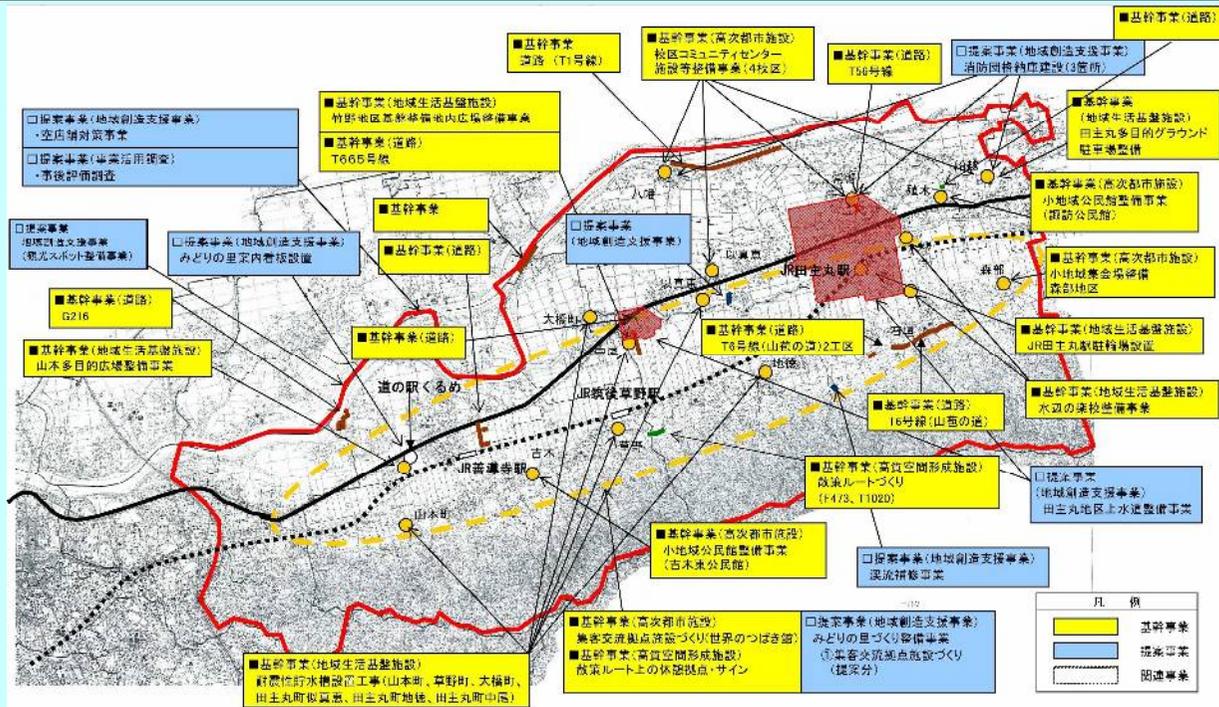
### 久留米市東部地区(福岡県久留米市) 都市再生整備計画の成果概要

まちづくりの目標	目標を定量化する指標	従前値	目標値	評価値
大目標:「久留米市東部地域の豊かな自然景観を活かした集客による都市と農村の交流及び市民の地域活動が盛んな賑わいのあるまちづくり」	観光入込み客数	1,864千人	1,957千人	1,915千人
目標1 耳納連山や筑後川などの豊かな自然と触れ合い、魅力のある景観など地域資源を活かした集客交流基盤の整備や交通アクセスの充実及び生活基盤整備による、安心・安全で地域交流の盛んなまちづくり	運動施設利用者数	103千人	105千人	144千人
目標2 屋外でのスポーツやレクリエーションを通して日常生活のなかで楽しめる市民活動の場を整備することにより、外で活動したくなるまちづくり	校区コミュニティセンター利用者数	128千人	186千人	138千人
目標3 自らが住む地域を自らが考え、より良くしていくとる活動を育むまちづくり				

#### 【世界のつばき館の賑わい】



#### 【山苞の道(歩道整備)】



#### 【散策ルートを利用したウォーキングイベント】



#### 【消防団格納庫(船)】



#### まちの課題の変化

・交流拠点の核となる「世界のつばき館」が完成し、当初計画未達成を工面する結果となった。施設に接続する散策ルート等を利用し各地域資源を巡る工場づくりができ、地域では、散策ルートを活用したウォーキングイベントも開催された。

・運動広場整備により、スポーツ・レクリエーション及び憩いの場が確保され、交流人口の増加が図られる。また有事の際、災害時の活動拠点としての活用も可能となり、市民が快適且つ安心して暮らせる要素が大幅に増加した。

・単位自治会だけでは出来なかった事業が、校区コミュニティ施設を活動拠点とすることで、小学校単位の事業や活動が容易になり、交流のエリアが広がった。また、各種団体でのサークル行事も可能となり、交流の輪が広がった。

・平成17年合併により、旧久留米市の整備基準や耐震基準を満たす消防団格納庫が整備され、消防団員の安全確保や機材の整備や装備の充実が図れた。また、地域防災力向上に伴い、地域住民の不安解消につながった。

・耐震性のある防火水連整備により、大規模地震等による断水時でも初期消火が可能となり、地域住民の不安解消につながった。

#### 今後のまちづくりの方策(改善策を含む)

・耳納北麓の雄大な自然景観を楽しめる散策ルート整備や創出が一部完成したが、未整備エリアがあるため連続的に他の地域資源へと繋げ、エリア全体を巡ることができる魅力ある散策ルートづくりを行う。また、休憩所整備をすることで来訪者の利便性向上も図る。

・日本風景街道「みどりの里・耳納風景街道」エリアであるこの地域の自然景観や地域資源の豊富さを効果的に情報発信し、地域の良さを知ってもらい、交流人口の増加を図り賑わいのあるまちづくりを行う。

・校区コミュニティ施設を利用したまちづくりの協議等や各種団体活動による交流が図れ利用者は増加しているが、更なる利用増加を目指し、利用方法等に慣れない方への施設利用の周知促進を図る。

・更なる消防団員の確保を促進し、地域防災力の向上を図る。

都市再生整備計画 事後評価シート  
久留米市北部地区

平成26年12月

福岡県 久留米市

様式2-1 評価結果のまとめ

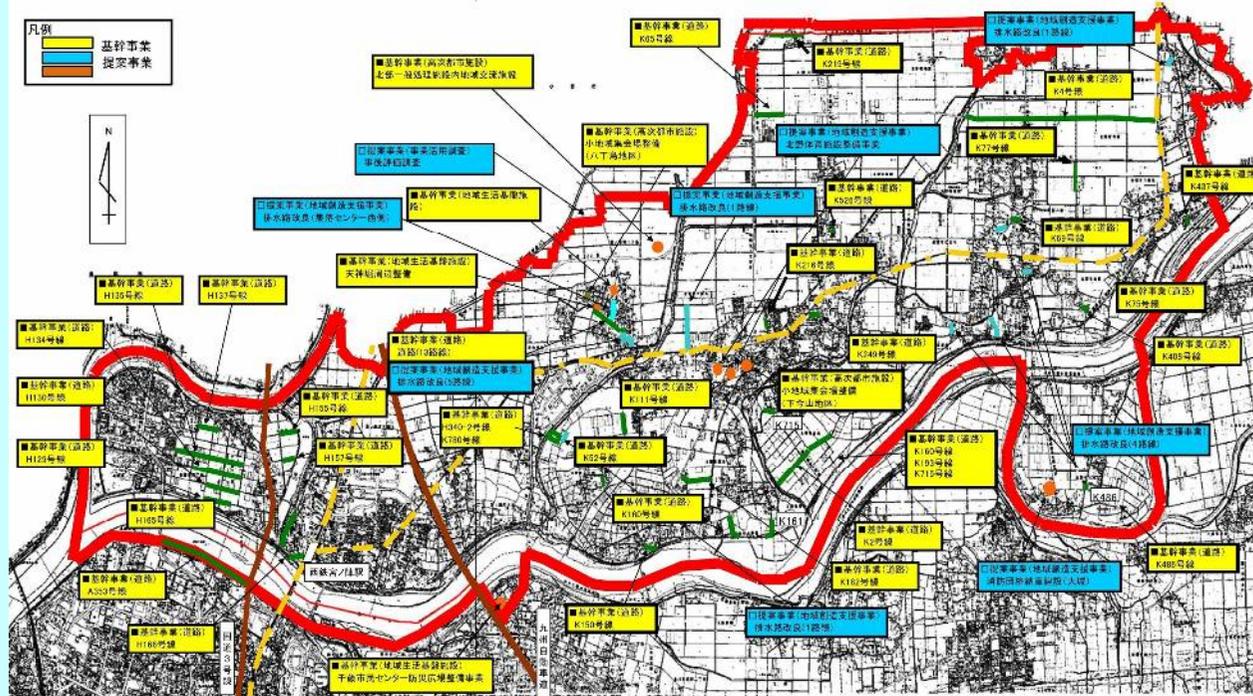
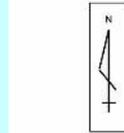
都道府県名	福岡県		市町村名	久留米市		地区名	久留米市北部地区			面積	3,005ha	
交付期間	平成24年度～平成26年度		事後評価実施時期	平成26年度		交付対象事業費	2,420.7百万円	国費率	0.40			
1) 事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業		事業名 【道路】市道K111線 他、【地域生活基盤施設】八丁島多目的広場、千歳市民センター防災広場 他、【高次都市施設】小地域集会所 【地域創造支援事業】排水路改良事業、消防団格納庫整備事業 北野体育施設整備事業、ドッグラン整備事業 他									
	当初計画から削除した事業		事業名 【道路】市道K111線 他、 【地域創造支援事業】排水路改良事業、空き店舗対策事業、ドッグラン整備事業 他 地元協議不成立等 なし									
	新たに追加した事業		事業名 【道路】K486号線 他、【高次都市施設】北部一般廃棄物処理施設内地域交流施設 地域間交流促進の為 指標3数値目標の変更(3.35→3.41)									
	交付期間の変更		当初 平成22年度～平成26年度 変更 平成22年度～平成26年度 交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響 -									
	指標		単位	従前値	目標値		数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期
	指標1	生活道路や側溝の整備の満足度	点/年	2.84	H22	2.93	H26	-	2.96	○	あり なし	あり なし
指標2	公園や広場の整備・充実の満足度	点/年	3.19	H22	3.29	H26	-	3.75	○	あり なし	あり なし	-
指標3	スポーツ・レクリエーション推進体制の充実の満足度	点/年	3.25	H22	3.41	H26	-	3.74	○	あり なし	あり なし	-
3) その他の数値指標(当初設定した数値指標以外の指標)による効果発現状況	その他の数値指標1	消防・救急救命対策の満足度	点/年	3.62	H23		-	4.17				-
	その他の数値指標2											
4) 定性的な効果発現状況	・地域間を結ぶ生活道路の整備により、地域間の連絡が可能となり、利用者の利便性が特段に向上すると共に通行の安全性が向上した。 ・小地域集会所が整備されたことで、集会所機能としての利用だけでなく、定期的に健康体操が行われるなど、地域住民が主体的にまちづくり活動に参加するきっかけとなる場となっている。 ・コスモス街道のコスモス管理ボランティア団体が増加し、市民と行政との協働でまちづくり機運が高まっている。											
5) 実施過程の評価	モニタリング	実施内容				実施状況				今後の対応方針等		
	住民参加プロセス	(北部一般廃棄物処理施設内地域交流施設、道路等) 地元組織「八丁島を良くする研究委員会」を窓口施設整備内容や維持管理について協議を進めた。				都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				-		
	持続的なまちづくり体制の構築	-				都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				地域の特色を生かしたイベントや施設の維持管理を通じて、参加者を増やすための活動を検討する。		

## 様式2-2 地区の概要

### 久留米市北部地区(福岡県久留米市) 都市再生整備計画の成果概要

まちづくりの目標	目標を定量化する指標	従前値	目標値	評価値
大目標:「水と緑が豊かな筑後川流域の地域間交流を促進させることによって、賑わいのある住みやすいまちづくりを目指す。」	生活道路や側溝の整備の満足度	単位:点/年 2.84 H22	2.93 H26	2.96 H23
目標1 安心・安全、快適で潤いある都市基盤及び生活基盤の整備	公園や広場の整備・充実の満足度	単位:点/年 3.19 H22	3.29 H26	3.75 H23
目標2 活気あふれる市民活動の場の整備	スポーツ・レクリエーション推進体制の充実の満足度	単位:点/年 3.25 H22	3.41 H26	3.74 H23

#### 【北野体育施設】



#### 【千歳市民センター防災広場整備事業】



#### まちの課題の変化

- ・道路や排水路等の生活基盤整備により、安全安心ですみやすいまちづくりが促進できた。
- ・広場整備広場により、憩いの場やスポーツを楽しむ環境が確保され、市民交流や市民スポーツ振興が可能となった。また、有事の際の防災拠点や避難場所として活用できる場の確保ができ、交流施設では、食料や毛布を備蓄する避難場所として活用できる。
- ・老朽化した北野運動施設の建替や広場整備により、スポーツを通じた地区内の交流促進が図れた。
- ・天神堀周辺整備により、快適な堀周辺の空間が確保でき、天神堀で行う市の無形文化財「八丁島の御供納」への参加者が増加し、地域内の賑わいが創出された。
- ・平成17年合併により、旧久留米市の整備基準や耐震基準を満たす消防団格納庫が整備され、消防団員の安全確保や機材の整備や装備の充実が図れた。また、地域防災力向上に伴い、地域住民の不安解消にも効果があった。

#### 今後のまちづくりの方策(改善策を含む)

- ・生活基盤が整備され、住みやすいまちづくりが図れたが、地区に公共空白地域があることに加え、スーパー閉鎖や住民の高齢化等による日常の買い物等の移動を改善するために、移動制限者等が移動しやすい交通システムの構築を図る。
- ・地域にある北野天満宮、コスモス街道や筑後川の自然景観などの地域資源の情報発信を効果的に行い、交流人口の増加による地域の活性化を図る。
- ・更なる消防団員の確保を促進し、地域防災力の向上を図る。

都市再生整備計画 事後評価シート  
久留米市南西部地区

平成26年12月

福岡県 久留米市

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	福岡県		市町村名	久留米市		地区名	久留米市南西部地区			面積	5,753ha	
交付期間	平成24年度～平成26年度		事後評価実施時期	平成26年度		交付対象事業費	2,420.7百万円	国費率	0.40			
1) 事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業		基幹事業【道路】早津崎大犬塚線(M1383号線)他、【地域生活基盤施設】耐震性貯水槽、【高次都市施設】校区コミュニティ施設		事業名							
	当初計画から削除した事業		提案事業【地域創造支援事業】排水路改良事業、消防団格納庫整備事業 他		事業名			削除/追加の理由		削除/追加による目標、指標、数値目標への影響		
	新たに追加した事業		基幹事業【道路】市道M51号線 他【高次都市施設】		地元協議不成立等			なし				
			提案事業【地域創造支援事業】排水路改良事業(相割地区) 他		地元協議不成立等			なし				
			基幹事業【道路】市道M1142号線他) 他【高次都市施設】小地域公民館		安全・安心で住みやすい、地域内交流の盛んなまちづくり向上のため			なし				
交付期間の変更		当初	平成24年度～平成26年度	交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響		-						
		変更	平成24年度～平成26年度									
2) 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値	目標値	数値		目標	1年以内の	効果発現要因	フォローアップ	
				基準年度	目標年度	モニタリング	評価値	達成度	達成見込み	(総合所見)	予定時期	
	指標1	生活道路や側溝の整備の満足度	%	2.44	H21	2.51	H26	-	2.53	○	あり	H28.1
										なし	●	
	指標2	校区コミュニティセンター利用者数	人/年	70千人	H21	136千人	H26	-	103千人	△	あり	H28.4
									なし	●		
									あり			
									なし			
3) その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		単位	従前値	目標値	数値		目標	1年以内の	効果発現要因	フォローアップ	
				基準年度	目標年度	モニタリング	評価値	達成度※1	達成見込み	(総合所見)	予定時期	
	その他の数値指標1	自治会加入率	%	71	H23	/	79	/	/	平成23年4月に校区コミュニティ組織が設立され、小学校単位のまちづくり活動が行われるようになり、単位自治会だけでは、出来なかった事業を展開できるようになった。校区コミュニティ施設等建設を契機とし、住民にコミュニティの必要性が認識されたことが自治会加入率の増加に寄与している。	-	
その他の数値指標2	消防・救急救命対策の満足度	点/年	3.65	H23	/	3.99	/	/	消防団格納庫の整備及び水防倉庫併設による防災資機材の整備が可能となり、消防団活動の拠点としての設備及び装備の充実が図れた。また、耐震性貯水槽の整備により、消防水利の不足や地域住民の不安を解消し、地域防災力の向上ができたことが、満足度(消防・救急救命対策の満足度)の向上に寄与している。			
4) 定性的な効果発現状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活道路の整備によって、児童・生徒からの声として、安全で気持ちよく通学できるようになったとの意見を聞くようになった。</li> <li>早津崎大犬塚線整備により、通勤・通学時間を短縮できるとともに、より安全になったとの意見を聞くようになった。</li> <li>校区コミュニティセンターの完成に伴い、校区活動として容易に集まれるようになった。校区活動において、シンボリックな建物となり地域のランドマークとなった。</li> <li>校区コミュニティセンターは、学びの場所としても活用し、校区内外の趣味や学習を通じて、人と学び合う時間を新たに作り、生活が充実したとの意見を聞くようになった。</li> </ul>											
5) 実施過程の評価	実施内容		実施状況				今後の対応方針等					
	モニタリング	なし	都市再生整備計画に記載し、実施できた				-					
	住民参加プロセス	校区コミュニティセンター等の建築にあたって、多様な意見を反映するために、施設建設委員会(地域組織)で設計の検討を行う。	都市再生整備計画に記載し、実施できた				●					
	持続的なまちづくり体制の構築	校区内の自治会及び各種住民団体等により構成されている校区コミュニティ組織が、校区コミュニティセンター等の施設管理を行うことで、組織的継続的な運営を行う。	都市再生整備計画に記載し、実施できた				●					
			都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した									
			都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった									
			都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった									
			都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった									

## 様式2-2 地区の概要

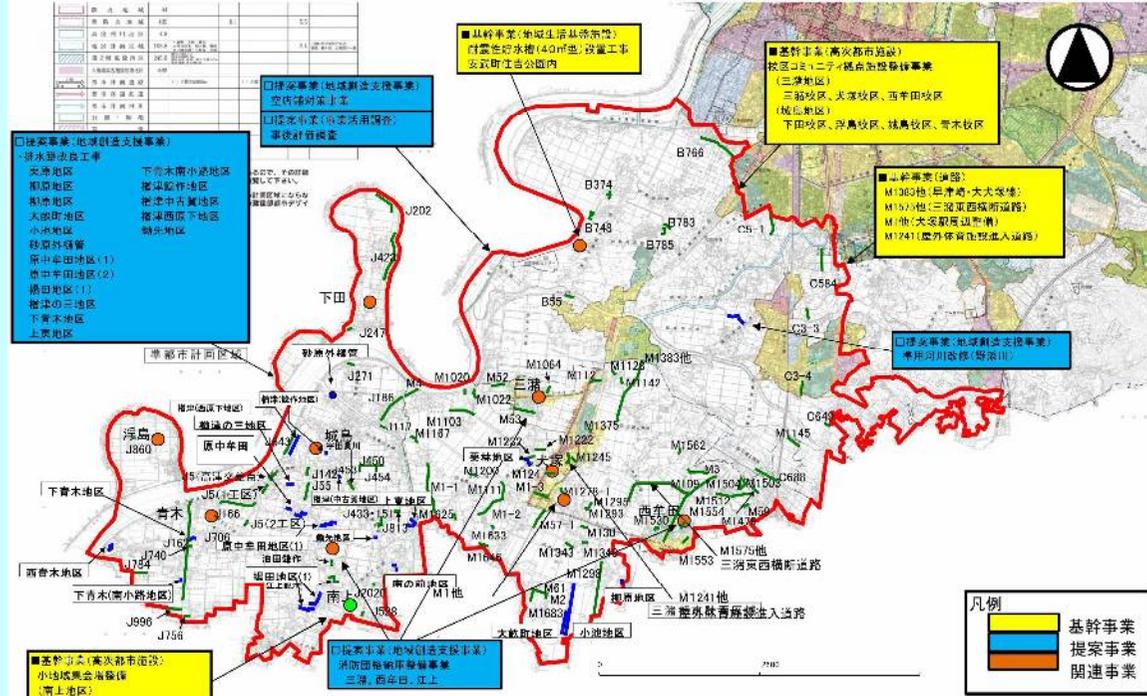
### 久留米市南西部地区(福岡県久留米市) 都市再生整備計画の成果概要

まちづくりの目標	目標を定量化する指標	従前値	目標値	評価値
大目標:「生活基盤が整備され地域内交流がさかんで、賑わいのある住みやすいまちづくり」	生活道路や側溝の整備の満足度	単位: 点/年 2.44 H22	2.51 H26	2.53 H26
目標1 安心・安全で住みやすい住環境の整備	校区コミュニティセンター利用者数	単位: 人/年 70千人 H22	136千人 H26	103千人 H26
目標2 地域内交流の支援				

#### 【三猪校区コミュニティセンター】



#### 【道路(早津崎大犬塚線)】



まちの課題の変化	<ul style="list-style-type: none"> <li>補助幹線整備によるアクセス性の向上や地域の公共交通網の基盤である西鉄天神大牟田線大塚駅の駅前広場・駐輪場の整備により交通結節機能が強化され利便性が向上した。</li> <li>生活道路や排水路等の生活基盤整備により、安全安心ですみやすいまちづくりが促進できた。</li> <li>平成23年4月に校区コミュニティ組織が発足し、校区毎の施設も整備され、校区の防犯パトロールなど安全安心のまちづくりに向けての協議や各種団体連携による会議が開催されるようになり活動や交流が広がっている。</li> <li>平成17年合併により、旧久留米市の整備基準や耐震基準を満たす消防団格納庫が整備され、消防団員の安全確保や機材の整備や装備の充実が図れた。また耐震性のある防火水槽整備により、大規模地震等による断水時でも初期消火が可能となった。これらにより、地域防災力向上に伴い、地域住民の防災に対する不安解消につながった。</li> </ul>
今後のまちづくりの方策(改善策を含む)	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活基盤が整備され、住みやすいまちづくりが図れたが、地区に公共空白地域があることや住民の高齢化等による日常の買い物等の移動を改善するために、移動制限者等が移動しやすい新たな交通システムの構築を図る。</li> <li>校区コミュニティ施設を利用したまちづくりの協議等や各種団体活動による交流が図れ利用者は増加しているが、更なる利用増加を目指し、利用方法等に慣れない方への施設利用の周知促進を図る。</li> <li>更なる消防団員の確保を促進し、地域防災力の向上を図る。</li> </ul>